

デマンド竹原の新設について

概 要

【竹原地域のバスの現状】

竹原地域では、濃飛バスが地域の公共交通として運行しており、高校生が多く利用し重要な路線となっています。一方、一部ではバス停から離れた場所の交通空白地が点在し、バス停まで遠い高齢者等の移動制約者への対応が求められております。

【加子母線の現状】

○加子母総合事務所前⇄下呂バスセンター(7便/日) 萩原駅前行きは1便/日

毎日運行(土日祝と8/13~15、12/29~1/3 運休の時間帯あり)

○年間利用者:31,400人(延べ人数) 内学生利用:13,930人

【乗政線の現状】

○乗政温泉⇄下呂バスセンター(3便/日)

毎日運行(土日祝と8/13~15、12/29~1/3 運休の時間帯あり)

○年間利用者:13,518人(延べ人数) 内学生利用:4,776人

【デマンド竹原の新設】

従来の路線バスはあらかじめ決まったルートを走りますが、家からバス停までが遠い高齢者にとって、重い荷物を持って歩くことは困難です。また、高齢者にとって、定期的な通院は命に関わる重要な活動です。こうした移動制約者への対策として、デマンドバスを新設し商店街やスーパー等への足を確保することで、買物難民化を防ぎます。また、家族等の送迎がない方に対し、自立して通院できる環境を整えるなど、外出することで孤立を防ぎ、認知症予防や健康維持につながるよう、試験的に運行を開始します。

【コミュニティーバスや民間バス(濃飛バス)との違い】

- ・乗車は事前予約が必要です。午前の1便は前日に予約。その他の便は乗車3時間前までに予約。
- ・乗車定員はジャンボタクシー車両で9名、普通タクシー車両で4名までとなります。
- ・予約された方の家付近を順番に立ち寄っていくため、到着時間は多少前後します
- ・新設するデマンドバスは、月水金の1日3便を運行し、火木と土日は運休となります。

【デマンドバス料金】

- ・福祉パスポートでの利用が可能。(年間11,000円)

※市内の濃飛バス、コミュニティーバス、デマンドバスの乗車がいつでも可能です。

- ・大人520円 中高生等150円 小人100円 ※1乗車の利用料金